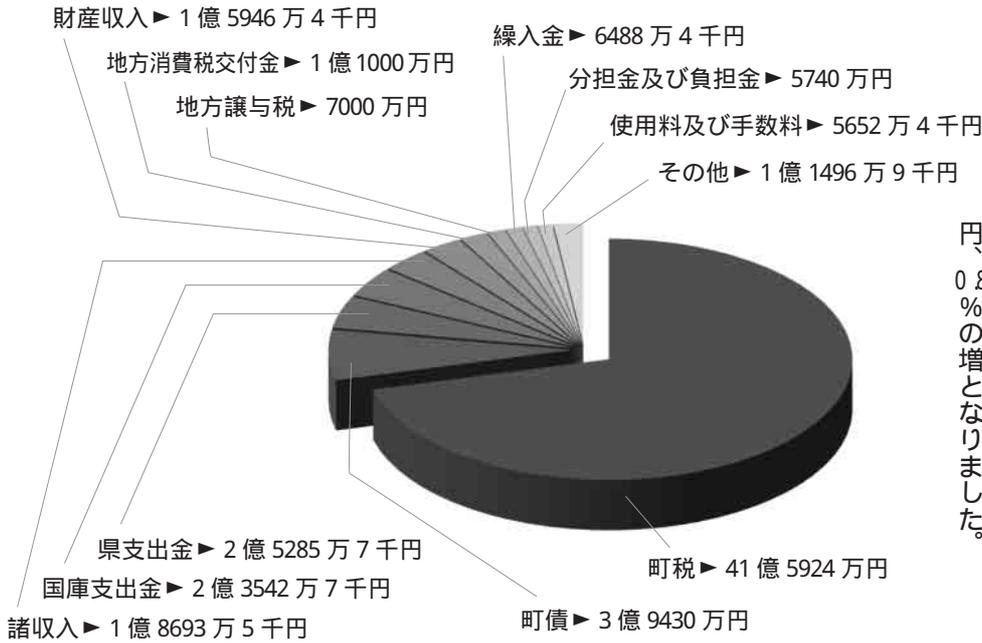


# 平成21年度 一般会計予算

# 58億6200万 対前年度比0.3%増

## 歳入



3月定例議会において平成21年度当初予算案が可決されました。町の行政運営の基本となる一般会計当初予算は58億6200万円です。前年度58億4500万円と比べ1700万円、0.3%の増となりました。また、湯沢町の全ての会計（一般会計・特別会計・企業会計）を合わせた予算総額は96億8119万3千円で、前年度96億233万3千円と比べ7886万3千円、0.8%の増となりました。

|          | 予算額<br>(千円) | 構成比<br>(%) | 前年比増減<br>(千円) |     | 予算額<br>(千円) | 構成比<br>(%) | 前年比増減<br>(千円) |        |
|----------|-------------|------------|---------------|-----|-------------|------------|---------------|--------|
| 町税       | 4,159,240   | 71.0       | 242,662       | その他 | 繰越金         | 50,000     | 0.8           | 0      |
| 町債       | 394,300     | 6.7        | 370,000       |     | 自動車取得税交付金   | 30,000     | 0.5           | 2,000  |
| 県支出金     | 252,857     | 4.3        | 53,988        |     | 地方交付税       | 15,000     | 0.3           | 0      |
| 国庫支出金    | 235,427     | 4.0        | 57,372        |     | 地方特例交付金     | 7,967      | 0.1           | 1,966  |
| 諸収入      | 186,935     | 3.2        | 15,319        |     | ゴルフ場利用税交付金  | 6,000      | 0.1           | 0      |
| 財産収入     | 159,464     | 2.7        | 15,316        |     | 利子割交付金      | 4,000      | 0.1           | 0      |
| 地方消費税交付金 | 110,000     | 1.9        | 0             |     | 交通安全対策特別交付金 | 1,500      | 0.0           | 0      |
| 地方譲与税    | 70,000      | 1.2        | 0             |     | 寄附金         | 500        | 0.0           | 499    |
| 繰入金      | 64,884      | 1.1        | 68,321        |     | 配当割交付金      | 1          | 0.0           | 0      |
| 分担金及び負担金 | 57,400      | 1.0        | 3,657         |     | 株式等譲渡所得割交付金 | 1          | 0.0           | 0      |
| 使用料及び手数料 | 56,524      | 1.0        | 18,888        |     | 計           | 5,862,000  | 100.0         | 17,000 |

| 町税の内訳 | 予算額<br>(千円) | 構成比<br>(%) | 前年比増減<br>(千円) |
|-------|-------------|------------|---------------|
| 固定資産税 | 3,354,504   | 80.7       | 150,522       |
| 町民税   | 616,291     | 14.8       | 83,583        |
| 入湯税   | 95,208      | 2.3        | 4,843         |
| 町たばこ税 | 75,770      | 1.8        | 4,272         |
| 軽自動車税 | 16,767      | 0.4        | 658           |
| 都市計画税 | 700         | 0.0        | 100           |
| 計     | 4,159,240   | 100.0      | 242,662       |

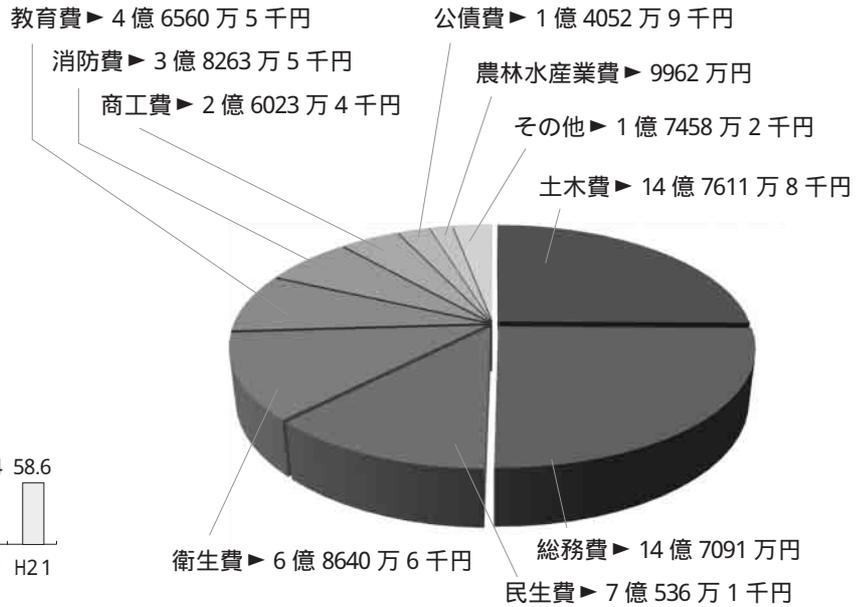
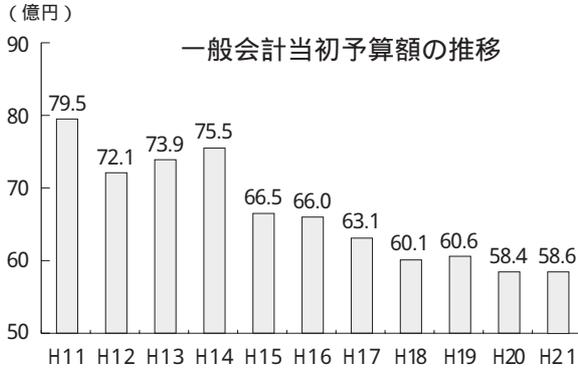
平成21年度予算は、固定資産税の3年に1度の価格の見直し（評価替）に加え、昨年末から発生した世界同時不況の影響などにより、大幅な町税収入等の減少が見込まれる厳しい予算編成となりました。現行サービスの維持と必要最低限の新規・投資的事業の確保を目指し予算編成を行いました。収入の減少が大きく、老朽化した施設の改築や道路整備などの建設費に回すお金は、借金をして補わざるを得ませんでした。その結果、町債（新規借入金）の予算額は、3億9430万円と、前年度2430万円に対し3億7000万円の大規模な増となりました。今後、中学校建設や南魚沼市消防本部庁舎改築などの大規模な投資事業も控えており、また

◆平成21年度の予算編成にあたって

## 一般会計

町有施設の老朽化による修繕費の増加も見込まれています。一方で、収入は益々減少していくことから、財政を圧迫している要因をひとつひとつ精査し、事務事業の見直しを進め、財政の健全性の維持に努めていきます。

# 歳出



|        | 予算額<br>(千円) | 構成比<br>(%) | 前年比増減<br>(千円) |
|--------|-------------|------------|---------------|
| 土木費    | 1,476,118   | 25.2       | 93,538        |
| 総務費    | 1,470,910   | 25.1       | 11,988        |
| 民生費    | 705,361     | 12.0       | 25,267        |
| 衛生費    | 686,406     | 11.7       | 14,496        |
| 教育費    | 465,605     | 8.0        | 106,046       |
| 消防費    | 382,635     | 6.5        | 16,023        |
| 商工費    | 260,234     | 4.5        | 41,088        |
| 公債費    | 140,529     | 2.4        | 33,740        |
| 農林水産業費 | 99,620      | 1.7        | 13,712        |
| その他    |             |            |               |
| 労働費    | 82,661      | 1.4        | 72,309        |
| 議会費    | 54,307      | 0.9        | 702           |
| 予備費    | 25,000      | 0.4        | 0             |
| 災害復旧費  | 12,613      | 0.2        | 7             |
| 諸支出金   | 1           | 0.0        | 0             |
| 計      | 5,862,000   | 100.0      | 17,000        |

◆歳入の前年度比較と増減のポイント

① 町税(減少)  
固定資産税の評価替(家屋・土地に係る3年に1度の価格の見直し)や償却資産の減価による収入の減少に加え、不況の影響による町民税などの減少も見込み、前年度より大幅に減少しました。  
(前年度比2億4266万2千円減)

② 町債(増加)  
大規模建設事業に必要な資金等については町債(借入金)による資金調達を行うこととしましたため、前年度から大幅に増加しました。(左下表参照)  
(前年度比3億7000万円増)

③ 国庫支出金(増加)  
道路の歩道段差解消等の整備を行う交通安全施設等整備事業や、老朽化した除雪車の更新事業などに対する国からの補助金が増加しました。  
(前年度比5737万2千円増)

④ 県支出金(減少)  
トキめき新潟国体冬季大会実施に伴う県からの補助金が事業完了により皆減となった

ことや、個人県民税の徴収事務委託金が減額したことなどにより減少しました。  
(前年度比5398万8千円減)

⑤ 使用料および手数料(減少)  
体験工房大源太の管理運営業務について指定管理者制度を導入したことや、ロープウエー体育館の取り壊しを決定したことなどにより使用料収入が減少しました。  
(前年度比1888万8千円減)

## 平成21年度 町債予定事業

単位:千円

| 起債の目的                   | 借入予定額   |
|-------------------------|---------|
| 斎場改築事業(南魚沼市への委託事業)      | 47,900  |
| 旧焼却炉解体及びストックヤード整備事業(同上) | 42,700  |
| 中央公園整備事業                | 20,700  |
| 主水奈良山線道路改良事業            | 33,000  |
| 臨時財政対策債                 | 250,000 |

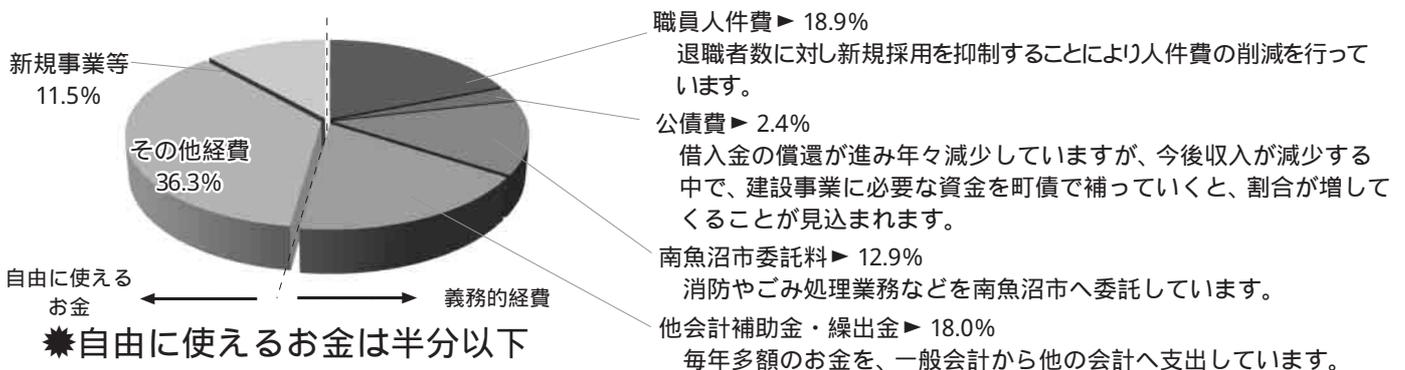
◆歳出の前年度比較と

増減のポイント

- ① 議会費（減少）  
議員視察研修費等が減少しました。  
（前年度比70万2千円減）
- ② 総務費（減少）  
職員数減による人件費と、固定資産税の評価替えに要する経費等が減少しました。  
（前年度比1198万8千円減）
- ③ 民生費（減少）  
国民健康保険特別会計・老人保健特別会計への繰出金や、福祉施設の建設費償還金に対する補助金などが減少しました。  
（前年度比2526万7千円減）
- ④ 衛生費（減少）  
病院の電子カルテ導入に対する補助金が事業完了により減少したことや、水道事業会計に対する補助金などが減少しました。  
（前年度比1449万6千円減）
- ⑤ 労働費（増加）  
青少年体育センターの取壊し費用を計上したことにより増加しました。  
（前年度比7230万9千円増）
- ⑥ 農林水産業費（減少）  
体験工房大源太の指定管理者制度導入により、その管理運営にかかる経費などが減少しました。  
（前年度比1371万2千円減）
- ⑦ 商工費（増加）  
湯沢インター出入口看板修繕工事費や、緊急経済対策として貸付金の信用保証料補給金が増えたことなどで増となりました。  
（前年度比4108万8千円増）
- ⑧ 土木費（増加）  
ロータリー除雪車の購入、水奈良山線道路改良（段差解消）事業に要する経費が増えたことなどで増となりました。  
（前年度比9353万8千円増）
- ⑨ 消防費（増加）  
消防業務にかかる南魚沼市への委託料が増えたことなどで増となりました。  
（前年度比1602万3千円増）
- ⑩ 教育費（減少）  
トキめき新潟国体冬季大会が昨年度で終了したことなどで減少しました。  
（前年度比1億604万6千円減）

◆歳出を性質別に見ると、自由に使えるお金は半分以下であることが分かります

歳出の予算を、その性質別に分類したのが下のグラフです。全体のうち、「職員人件費」「公債費」「南魚沼市委託料」といった義務的経費と、独立採算が原則の特別会計や企業会計といった他会計への繰出金を除いた額が、各種事業等に自由に使えるお金となります。グラフより、予算のうち自由に使えるお金が半分以下であることが分かります。



| 平成 21 年度一般会計 新規事業等の一覧 | 予算額        |
|-----------------------|------------|
| 総務課                   |            |
| 統合型 GIS サーバー再構築事業     | 603 万 7 千円 |
| 庁用車購入                 | 875 万 3 千円 |
| 孤立集落対策用防災行政無線整備       | 1000 万円    |
| 避難誘導看板設置・改修           | 100 万円     |
| 自主防災組織補助金             | 80 万円      |
| 災害緊急対策用備品             | 60 万円      |
| 総合防災訓練                | 50 万円      |
| 町民課                   |            |
| 公的個人認証サービス用機器更改       | 140 万 1 千円 |
| ストックヤード舗装             | 105 万円     |
| 健康福祉課                 |            |
| 妊婦健康診査助成( 拡充 )        | 334 万 8 千円 |
| 子ども医療費助成事業( 拡充 )      | 630 万円     |
| 不妊治療費の助成              | 100 万円     |
| 税務課                   |            |
| 固定資産税評価替経費            | 800 万円     |
| 徴収嘱託員( 2 名増員 )        | 498 万 2 千円 |

| 平成 21 年度一般会計 新規事業等の一覧 | 予算額         |
|-----------------------|-------------|
| 産業観光課                 |             |
| 大源太キャンプ場整備            | 720 万円      |
| 共同浴場修繕                | 1000 万円     |
| 信用保証料補給金( 拡充 )        | 4000 万円     |
| 湯沢インター出入口看板修繕         | 1000 万円     |
| 青少年体育センター取壊事業         | 7500 万円     |
| 地域整備課                 |             |
| 橋梁長寿命化修繕計画事前点検        | 600 万円      |
| 消雪パイプリフレッシュ事業         | 300 万円      |
| 除雪機械購入                | 3300 万円     |
| 道路等改良事業               | 2 億 2120 万円 |
| 公園等整備事業               | 9820 万円     |
| 教育課                   |             |
| ALT の配置( 1 名増員 )      | 496 万 1 千円  |
| 湯沢・土樽小学校 PC ルーム整備     | 650 万円      |
| 給食センター設備改修            | 2510 万円     |
| 公民館設備他改修              | 1720 万円     |

## 特別会計

特定の事業を行う場合、その事業の収入を支出に充て、一般会計と区別して経理する会計です。平成21年度の特別会計は、次の5つとなっています。

| 会計名     | 予算額(千円)   | 前年比(%) |
|---------|-----------|--------|
| 国民健康保険  | 1,085,000 | 10.3   |
| 老人保健    | 12,710    | 79.2   |
| 後期高齢者医療 | 73,763    | 22.9   |
| 介護保険    | 697,770   | 7.9    |
| 下水道     | 1,091,590 | 5.7    |

### 国民健康保険特別会計

国民健康保険は、国民健康保険に加入している皆さんから納めていただく保険料が収入の柱となっています。支出では医療費のほか、40歳から74歳の被保険者を対象とした特定健康診査と特定保健指導のための経費や後期高齢者医療制度の実施にともなう予算を計上

しています。また、出産育児一時金や人間ドックに対する助成金等の予算も計上しています。

### 老人保健特別会計

医療制度の改革により、昨年度から後期高齢者医療制度に移行され、老人保健特別会計では、過年度に支払われた医療費の精算のための予算のみが計上されています。そのため、前年度と比較して大幅な減となっています。

### 後期高齢者医療特別会計

医療制度改革により、これまでの老人保健制度が後期高齢者医療制度に移行されたことで昨年度から新設された会計です。高齢者のための適切な医療を確保することを目的とし、75歳以上の人が医療給付の対象(一定の障がいのある人は65歳から75歳未満も対象)となります。収入では、皆さんから収めていただく保険料や制度を安定的に運営するための一般会計からの繰入金等を、支出では皆さんから納めていただいた保険料等を新潟県後期高齢者医療広域連合へ支払う納付金や徴収に係る経費等を予算計上しています。

### 介護保険特別会計

介護保険制度は、介護が必要な高齢者を社会全体で支える制度です。収入では、介護給付費に対する国・県からの負担金や一般会計からの繰入金、皆さんから収めていただく介護保険料等を計上しています。支出では、介護が必要な人への保険給付費をはじめ、温水健康体操教室などの介護予防事業を行うための予算を計上しています。今後高齢化が進み、介護サービスの利用がますます増加していくと見込まれることから、健全財政を維持し、制度の安定的な継続に取り組んでいきます。

### 下水道特別会計

水質保全と健康で快適な生活環境の確保のための下水道整備等に係る予算を計上しています。昨年度までの2カ年で、老朽化が進む湯沢・浅貝浄化センターを再構築するための計画策定と実施設計を行い、今後10年間、約17億円で大規模改修事業を実施することとしました。初年度である今年度は、そのための費用を1億5200万円予算に計上しています。下水道特別会計は、今まで多額な設備投資を行ってきたため、借

入金の残高が多く、その返済のほとんどを一般会計からの繰入金に頼る構造となつてしまつています。今後は、一般会計の財政状況が厳しくなる中で、大規模改修事業を抱える下水道事業の経営基盤の強化を図るためにも、普及率の向上に努めるとともに、受益者負担の見直しを検討していく必要があります。

## 企業会計

民間企業と同じように独立採算の会計で、経費は税金では無くそれぞれの収益で賄われます。

### 水道事業会計

水道施設の老朽化により、修繕を要する所が多くなつてくる一方で、有収水量(料金徴収の基礎となった水量)が減少するにともない、料金収入が昨年度より約1千万円減少するところが見込まれます。今後、効率的な事業の推進を図り、健全な運営を維持するとともに、安全で安定した水の供給に努めていきます。

### 病院事業会計

保健医療センターの診療収入等を病院事業会計で受けてから社団法人 地域医療振興協会に診療報酬として交付していましたが、昨年度から利用料金制に移行し、診療収入等は直接、社団法人 地域医療振興協会が受けることになりました。その結果、予算の規模は縮小し、収益的収入には一般会計からの補助金が、収益的支出には人件費や修繕費、社団法人 地域医療振興協会への交付金などが計上されています。資本的支出では、大腸内視鏡購入費など、医療機器の更新にともなう予算を計上しています。

| 会計名  |       | 予算額(千円) | 前年比(%) |
|------|-------|---------|--------|
| 水道事業 | 収益的収入 | 388,880 | 3.8    |
|      | 収益的支出 | 384,215 | 1.0    |
|      | 資本的収入 | 2,701   | 91.7   |
|      | 資本的支出 | 177,983 | 15.2   |
| 病院事業 | 収益的収入 | 110,279 | 13.5   |
|      | 収益的支出 | 176,580 | 5.8    |
|      | 資本的収入 | 110,082 | 0.2    |
|      | 資本的支出 | 119,582 | 25.2   |